

史跡長岡宮内裏内郭築地回廊跡
国登録有形文化財 旧上田家住宅



ながおきゅうだいにいかくつじかいろう
旧上田家住宅は、長岡宮内裏内郭築地回廊跡に位置します。この場所を史跡整備するにあたり、旧土地所有者から向日市に建物が寄贈されました。市が改修した建物は、史跡案内の拠点、貸しスペースとして利用されています。

旧上田家住宅は明治43(1910)年の建築で、主屋・離れ・内蔵・外蔵・中門及び塀で構成されます。旧国鉄の新線計画によって、昭和17年に、約190m東側から現在地に移されました。明治期の都市近郊の農家住宅のすがたを保っていることから、平成31(2019)年に国の有形文化財に登録されています。

史跡長岡宮跡内裏内郭築地回廊・外郭築地
南内裏公園



ながおきゅうだいにいかくつじかいろう がいかくつじ
長岡宮跡内裏内郭築地回廊・外郭築地は、桓武天皇が造営した約1200年前の都、長岡宮の内裏を囲む施設です。内裏は天皇、皇后、お付きの人々が住まう重要な建物です。これまでの発掘調査で、長岡宮の内裏も平安宮同様、二重の壁(内郭築地回廊、外郭築地)で守られていたことがわかっています。検出遺構はそれぞれ旧上田家住宅、南内裏公園として保存・整備され、令和3(2021)年11月から公開されています。

史跡長岡宮跡では、「史跡長岡宮跡 復元・体感アプリ AR長岡宮」を利用することができます。



アクセス

阪急西向日駅東口から徒歩5分
京都府向日市鶏冠井町東井戸64-2

旧上田家住宅利用案内

開館時間 9時30分～16時30分、観覧無料、貸室利用有料
休館日 月曜日(祝日の場合は直後の平日)、12月28日～1月4日
資料整理日(毎月1日、土・日・月曜の場合は次の平日)
特別警報・暴風警報発表等の場合
電話 075-874-1023
FAX 075-874-1082
※貸室利用の詳細は直接お問い合わせください。



主屋1



主屋2(土間・カマド)



内蔵(ギャラリー)



離れ(茶室)

【貸室料金表】※貸出枠は午前・午後・夜間の3枠

	向日市民等		向日市外	
主屋1	1枠	1,000円	1枠	1,300円
主屋2	1枠	500円	1枠	650円
内蔵(ギャラリー)	1枠	750円	1枠	1,000円
離れ(茶室)	1枠	650円	1枠	850円
冷暖房費等	詳細はお問い合わせください			